

2020年 KTCクラス別ダブルス大会

日時：2020年3月29日（日）※全試合を消化できなかった場合、残りの試合を4月4日（土）12時より行います。

待機目安時間：マッチナンバーリストに掲載しています。（参加ペアは最初の待機目安時間までに参加費を支払ってください。）

大会運営：トーナメントディレクター：武藤晴亮

アシスタントディレクター：芦田陽一

レフェリー：松浦浩一（Mリーグ休日K）

アシスタントレフェリー：前田千夏（Mリーグ平日D）

担当理事：綿貫勝利・星子裕代

----- 競技要綱 -----

① ＜マッチナンバー方式＞ 掲示版のマッチナンバーリストの順番で試合を行います。

＜ 試 合 前 ＞

- 1、各コート、直近の2試合分のスコアシートを掲示板Order-Of-Playボードに貼り出します。
- 2、スコアシートに確認 ✓ を入れてコート近くで待機します。
- 3、後でチェックした選手がボールを受取ります。
- 4、コートが空き次第、試合を開始します。

＜ 試合終了後 ＞

- 5、勝者は、ボードのスコアシートを外し結果を記入、勝者を○で囲み、掲示板のドロワー表、マッチナンバーリストにも記載し、競技本部に返却します。
- 6、次の試合を確認、待機します。

② 原則、選手の呼び出しは致しません。試合開始後15分過ぎても選手が現れない場合、失格となります。勝者は不戦勝となりスコアシートにWOと記入します。

③ スコアボードはドロワーナンバーの小さい選手が「左側（黄色）」を使用します。

④ 試合は6ゲーム先取・ノーアドバンテージで行います。ただし5-5の場合はアドバンテージ方式（2ポイントUP）で行います。準決勝以降は進行により1セットマッチ・ノーアドバンテージで行う場合があります。

⑤ ウォームアップは、サーブ練習・1人4本のみとします。

⑥ 試合中、ケイレン等自然的体力消耗のための処理時間は、認められません。事故による障害の場合に限って、3分以内の手当時間が認められます。

⑦ セットブレイクシステムを採用します。1ゲーム後の休憩はありません。3ゲームまで連続で試合をします。

⑧ サーバーはポイント・ゲームカウントを、相手及び観客に聞こえるように、大きな声でコールして下さい。カウントコールの声が小さかった為に、スコアが不明になった時はサーバーが不利益を受けます。

⑨ 試合は原則としてセルフジャッジですので、アウト・フォールトはボールが着地した直後にはっきりとコールします。大きな声が出せない時は、手で合図をしてください。良く分からない時はグッドで、レットには出来ません。

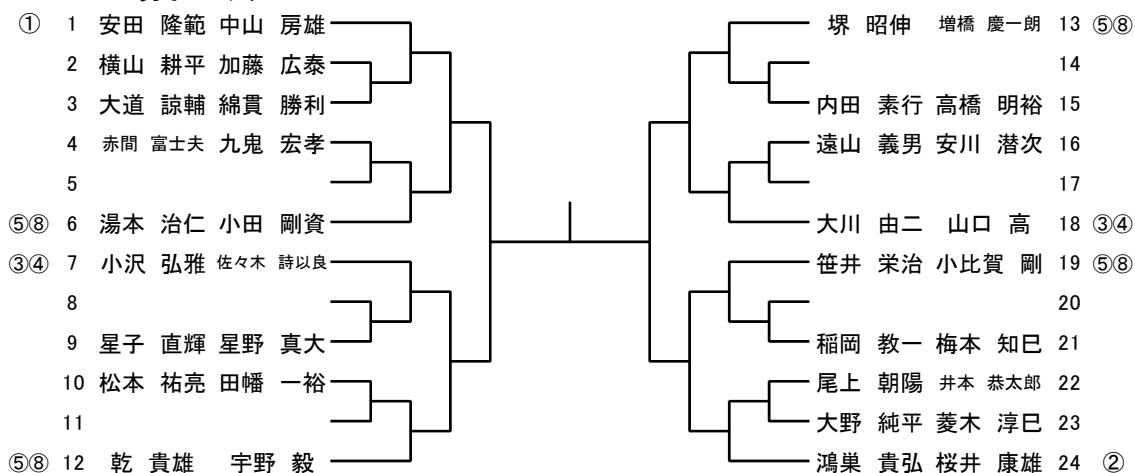
⑩ その他のルールについては、（JTA テニスルールブック 2019）に準拠します。

⑪ 賞品はベスト4まで出ます。但し1勝以上した場合で、1勝には不戦勝は含まれますがBYEは認めません。

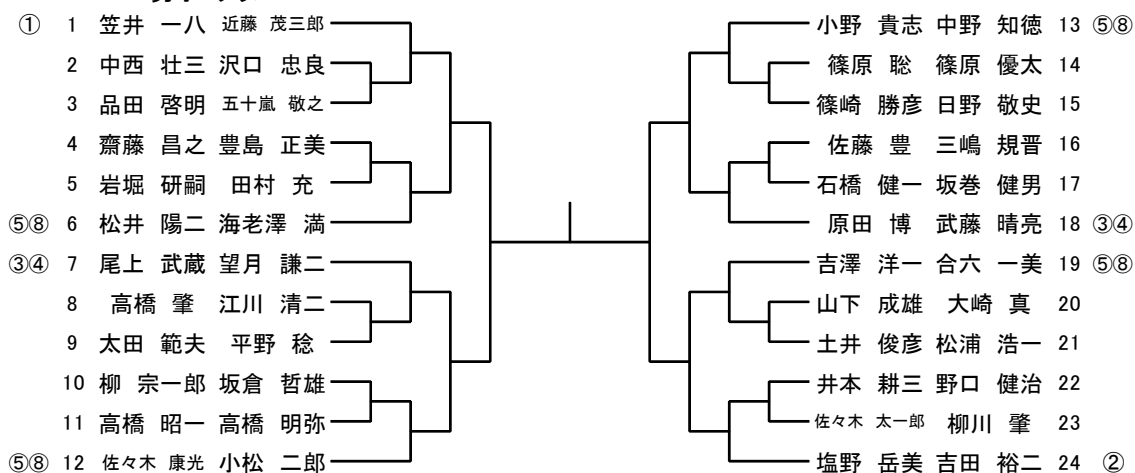
※賞品の受渡しは当日のみとします。 ※ドロワー発表後の参加取消しDEFの方も参加費を払って頂きます。

2020年 KTCクラス別ダブルス大会・ドロー

男子AAクラス

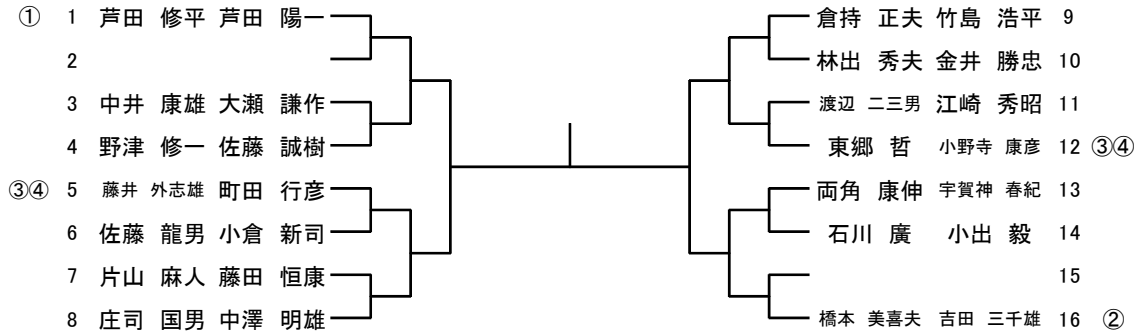


男子Aクラス

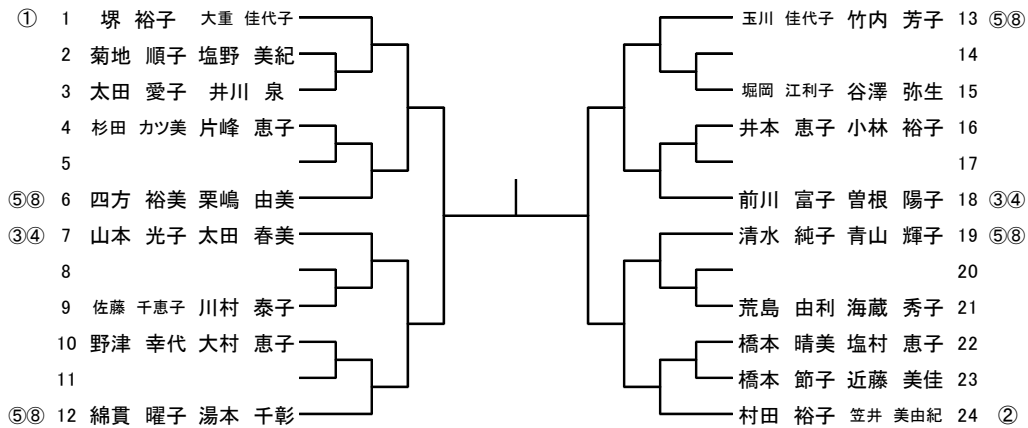


※今回「男子Aクラス」において、ドローに誤りが見つかり、リドローいたしました。
 当日ドローを見た方には大変申し訳ありませんが、再度ご確認ください。」

男子Bクラス



女子Aクラス



※女子Bクラスは不成立の為、Aクラスに統合しました。